

ダイナミック！「シラス」の崖めぐり



▲西之谷ダムからシラス崖を見学。

令和元年6月28日(金)

NPO法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会さんの運営で、「ダイナミック！シラスの崖めぐり」が、西別府・松元地域などでバスツアーにて開催されました。

あいにくの雨天でしたが、バスの車窓からシラスを見ながら、講師の東川先生は「シラスは崩れてあぶないイメージがあるけれど、実際は…」と溶結凝灰岩や入戸火砕流など地層についての情報をたっぷりとお話してくださいました。バスが走る道からも坂道だったり平野だったり、地層の特徴があることが、今回の講座でよくわかりました。ツアー途中からは雨もやみ、外に出て観察もすることができました。自分たちが住む鹿児島島の大地がどういふ土地なのかよりわかり、ジオを満喫する講座となりました。



▲松元支所の駐車場からもシラス崖を見られます。



▲たくさんのシラス崖を見ました。